GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

フォーラムの概要

▶ 日時:令和6年12月23日(月)

場所:兵庫県中央労働センター(神戸市)

■ 内容

〇講演会

〇地理空間情報の利活用に関する展示会

■ 主催:「地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会 関西G空間フォーラムin兵庫 実行委員会」 (国土地理院近畿地方測量部、日本測量協会関西支部 他)

参加人数:166名

兵庫県中央労働センター



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

【講演会プログラム】

- O 開会式
 - 地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会会長 大阪工業大学名誉教授 吉川眞 兵庫県土木部長 上田浩嗣
- 〇 特別講演「国土地理院1:25,000活断層図刊行の経緯と解説」 京都大学 名誉教授 岡田篤正
- 〇 防災・減災に役立つ地理空間情報の整備と活用 国土地理院応用地理部長 大塚 孝
- 〇 「地理空間情報の利活用に関する展示会」の展示内容紹介
- O 大規模災害時の人工衛星画像の活用検討などについて 兵庫県土木部 技術企画課長 吉村達郎
- O 神戸市のGISとデータ利活用の取組み 神戸市企画調整局 政策課係長 松尾康弘
- O UAVを活用した災害調査 兵庫県測量設計業協会 魚本 崇、玉利正人
- 〇 閉会式 国土地理院 近畿地方測量部長 田中宏明

GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

開会式(吉川眞協議会会長)



開会式(上田浩嗣 兵庫県土木部長)



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

特別講演(岡田篤正 京都大学名誉教授)



大塚 孝 国土地理院応用地理部長



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

「地理空間情報の利活用に関する展示会」 展示内容紹介(兵庫県)



「地理空間情報の利活用に関する展示会」展示内容紹介(国土地理院近畿地方測量部)



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

吉村 達郎 兵庫県土木部技術企画課長



松尾 康弘 神戸市企画調整局政策担当係長



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

「UAVを活用した災害調査」 (兵庫県測量設計業協会)



「UAVを活用した災害調査」 (兵庫県測量設計業協会)



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

閉会式(国土地理院近畿地方測量部 田中部長)



会場風景



GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

会場風景

会 場 風 景





GISとデータ利活用の歩み ~阪神・淡路震災から30年~

地理空間情報の利活用に関する展示会



地理空間情報の利活用に関する展示会

